

平成28年度 第2回尾張旭市介護保険運営協議会会議録

1 開催日時

平成28年11月25日（金）

開会 午後1時30分

閉会 午後2時50分

2 開催場所

市役所 3階 講堂2

3 出席委員

若杉致由、上田智子、松尾功、森下敏光、丹羽松弘、戸松正彦、玉置久美子、岩田善保、丹羽睦、倉田雅生、西脇俊文、服部倫代（計12名）

4 欠席委員

小川百合子、下鶴紀之、田中美智子（計3名）

5 傍聴者数

なし

6 出席した事務局職員

健康福祉部長 若杉浩二、長寿課長 鶴見建次、長寿課長補佐兼長寿支援係長 松原友雄、長寿課長補佐兼長寿政策係長 鈴木清貴、長寿課介護保険係長 齊場聡子、長寿課主査 丸田純史、地域包括支援センター所長 江尻毅、社会福祉協議会生活支援コーディネーター 星原淳一

7 議題

- (1) 第7期高齢者保健福祉計画の策定について（資1）
- (2) 予防サービスに関するプラン作成の委託事業所について（資料2）
- (3) 地域包括支援センターの運営状況について（資料3）
- (4) 介護予防・日常生活支援総合事業について（資料4）

8 会議要旨

< 開 会 > 事 務 局	<p>長寿課長の鶴見でございます。定刻となりましたので、始めさせていただきます。</p> <p>本日は、お忙しい中、平成28年度第2回尾張旭市介護保険運営協議会にお集まりいただき、ありがとうございます。本日は小川委員、下鶴委員、田中委員から、都合により欠席と伺っておりますが、12名の委員のご出席をいただいております、尾張旭市介護保険運営協議会規則第5条第2項の規定にあります定足数に達しておりますことを、報告させていただきます。</p> <p>開会にあたりまして、<u>会長の若杉様よりあいさつをいただきます。</u></p>
------------------	--

若 杉 会 長	<p>** <u>若杉会長あいさつ</u> **</p>
事 務 局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入る前に、本日の資料の確認をさせていただきます。</p> <p>** 資料の確認 **</p> <p>それでは、以降の議事進行については、会長にお願いしたいと思います。</p>
若 杉 会 長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>本日は議題が4件提出されております。</p> <p>それでは、議題(1)「第7期高齢者保健福祉計画の策定について」事務局から説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>** 事務局説明 **</p>
若 杉 会 長	<p>ただいまの説明について、何か、ご意見、ご質問はございませんか。</p>
玉 置 委 員	<p>業務委託の事業者は前回の計画策定時と同じ会社ですか。アンケートの対象者数は変わっていますか。</p>
事 務 局	<p>前回の計画策定時と同じ事業者になります。アンケートの対象者数も大きく増減ありません。</p>
事 務 局	<p>同じ事業者であることから、前回計画を踏襲したアンケートになりがちなため、内容に新しい項目を設けようと考えている。内容については事業者と現在調整している。</p>
若 杉 会 長	<p>計画における地域包括ケアシステムは地域のあり方を反映するものであるので、適切に策定してください。</p>
若 杉 会 長	<p>ほかに、ご意見ご質問もないようですので次の議題に移りたいと思います。</p>
若 杉 会 長	<p>それでは議題(2)「予防サービスに関するプラン作成の委託事業所について」事務局より説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>** 事務局説明 **</p>

若 杉 会 長	ただいまの説明について、ご意見、ご質問はございませんか。
玉 置 委 員	連番69「南生協よってって横丁よってって指定居宅介護支援事業所」というのが実在するのか。
事 務 局	南区の生協病院に併設しています。
西 脇 委 員	尾張旭市民が利用するのか。
事 務 局	被保険者は尾張旭市です。住所地特例のかたです。
若 杉 会 長	ほかに、ご意見ご質問もないようですので次の議題に移りたいと思います。
若 杉 会 長	それでは、議題(3)「地域包括支援センターの運営状況について」事務局から説明をお願いします。
事 務 局	** 事務局説明 **
若 杉 会 長	ただいまの説明について、ご意見、ご質問はございませんか。
倉 田 委 員	地域包括支援センターの相談方法で訪問はどういう実態か。
事 務 局	希望があれば高齢者の自宅へ出向くこととしているため、その件数である。
西 脇 委 員	地域包括支援センターが対応するケアプランが増加するなかで、平成29年度以降は新しい総合事業も開始され更に負担が増えると思われる。また平成30年度以降はケアプラン作成が一部負担となる可能性がある。いまの体制で対応できるのか。
事 務 局	臨時職員7人の介護支援専門員がメインで対応している。平成29年度以降もこの体制で進める。地域包括支援センターの基本3職種に負担が増えないようにしていく。
若 杉 会 長	ほかに、ご意見ご質問もないようですので次の議題に移りたいと思います。
若 杉 会 長	それでは、議題(4)「介護予防・日常生活支援総合事業について」事務局から説明をお願いします。

事務局	<p>** 事務局報告 **</p>
若杉会長	<p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はございませんか。</p>
西脇委員	<p>例年4月には人事異動で市役所の担当者の入れ替わりがあるが、適切に仕事の引き継ぎをして事務が滞りなく進むように。</p>
服部委員	<p>計画の策定は結構だが、家族の手助けをしてくれる、最終的には介護分野において必要なのは「マンパワー」である。介護の担い手が慢性的に不足しているがどうしていきべきか。</p>
事務局	<p>介護の担い手が不足しているのは理解している。 若い世代への介護職の魅力についてのアプローチとともに、職業としての従事者だけでなく、元気な高齢者を介護する側になることのできる仕組みづくりが必要。</p>
上田委員	<p>愛知県内では多くの介護養成系の学部で縮小や募集停止が相次いでいる。 中学校で実施するキャリア教育で介護の世界へ関心を持つ生徒はいるものの、周りの大人たちが介護職を敬遠するような風潮がある。生徒たちがずっと志を持ってくれるとよいのだが。子供たちだけでなく、周囲の大人達も介護の理解が必要。</p>
岩田委員	<p>企業が金を出すべきである。政治の問題。有償ボランティア等により高齢者をうまく活用するのが望ましい。</p>
西脇委員	<p>人材不足により介護施設運営に問題を抱えている。 介護福祉士の要件が厳しくなったため、なり手が不足している。処遇改善加算等の考え方が現場の実態に即していない。</p>
若杉会長	<p>ご意見ご質問もないようですので、ほかにはよろしいですか。 本日の議題は以上ですが、事務局から今後の日程を含めた連絡事項等をお願いします。</p>
事務局	<p>・今後のスケジュール等 (次回 29年2月下旬から3月中旬予定 etc)</p>
若杉会長	<p>何か質問はありますか。 ないようでしたら、これをもちまして、平成28年度第2回尾張旭市介護保険運営協議会を終了させていただきます。本日は長時間に渡り審議いただきまして、ありがとうございました。</p>